

リハビリの歴史後世に 九州栄養福祉大の記念館開館



九州栄養福祉大の小倉南区キャンパスで
あった記念館の開館記念式典

資料や器具など保存、展示

小倉副

九州栄養福祉大の小倉南区キャンパス(同区葛原高松1丁目)内に、同大の前身、九州リハビリテーション大学の資料などを保存、展示する記念館が完成し4月22日、現地で式典があった。

式には関係者や学生など約140人が出席。記念館長を兼務する同大の室井廣一学長が「必死に努力した

先人の強い志と、患者さんたちの熱い思いなど、努力奮闘の跡を受け止めていかなくはない」と話した。

九州リハビリテーション大学は1966年に開校。かつては近くに九州労災病院があり、同病院が同区曾根北町に移転後の跡地に記念館は建てられた。

館内には、大学の歴史を振り返る写真や資料、九

州労災病院で実際に使用された義足、超音波治療器、試作品の電動車椅子なども展示。入館無料。

九州栄養福祉大は、小倉

南区キャンパスにリハビリテーション学部、小倉北区キャンパス(小倉北区下町津5丁目)に食物栄養学部がある。